

記者会見連絡票

所属部署（ 総合政策課 ）

タイトル
国際友好都市訪問事業について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
国際友好都市を締結しているアメリカカリフォルニア州ランチョパロスベルデス市（以下「RPV」）において、8月5日に国際友好都市締結3周年記念イベント及びRPV市制50周年カウントダウンイベント、9月9日にRPV市制50周年記念イベントが開催されるにあたり、国際友好都市関係者としてイベントに招待され、8月は小竹副市長、笹沼議員、9月は花塚市長、橋本教育長、石岡議員、岡村議員、大河原議員がRPVを訪問した。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
別紙資料のとおり
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
さくら市総合政策部総合政策課 市民活躍推進係 高橋、日下田 ☎ 028-681-1113

※ 1案件ごと1枚作成してください。

国際友好都市訪問事業について

— 8月訪問 —

友好親善交流会

RPV からの招待を受けて、エンゼルス試合を観戦しながら、友好親善交流会が行われた。現地では RPV 副市長、議員、RPV スタッフ、RPV のテレビクルーによる出迎えを受け、はじめて対面による親善交流を図ることができた。また、現地では栃木県公認の海外アンバサダーを務める南カリフォルニア栃木県人会の役員の方も同席し、県人会との関係強化も図ることができた。



電光掲示板による RPV の歓迎



友好親善交流会を終え関係者で握手

国際友好都市3周年記念イベント、RPV 市制 50 周年カウントダウンイベント

8月5日に国際友好都市3周年イベントが実施された。また、RPV は今年で市制 50 周年になることから、併せてカウントダウンイベントも実施した。イベントでは両副市長による和太鼓の演奏からはじまり、RPV 市民によるアメリカンダンスの披露や、琴の演奏、両市関係者による盆踊りなどのパフォーマンスが行われた。来賓として参加された在ロサンゼルス領事館の総領事によると、コロナ禍を迎え、さくら市と RPV の友好都市の締結が今現在、日米における最新の友好都市の締結であり、大変意義深いものだと話もあった。RPV 関係者だけではなく、多くの RPV 市民も参加し、両市との絆を深めることができた。



関係者で記念撮影

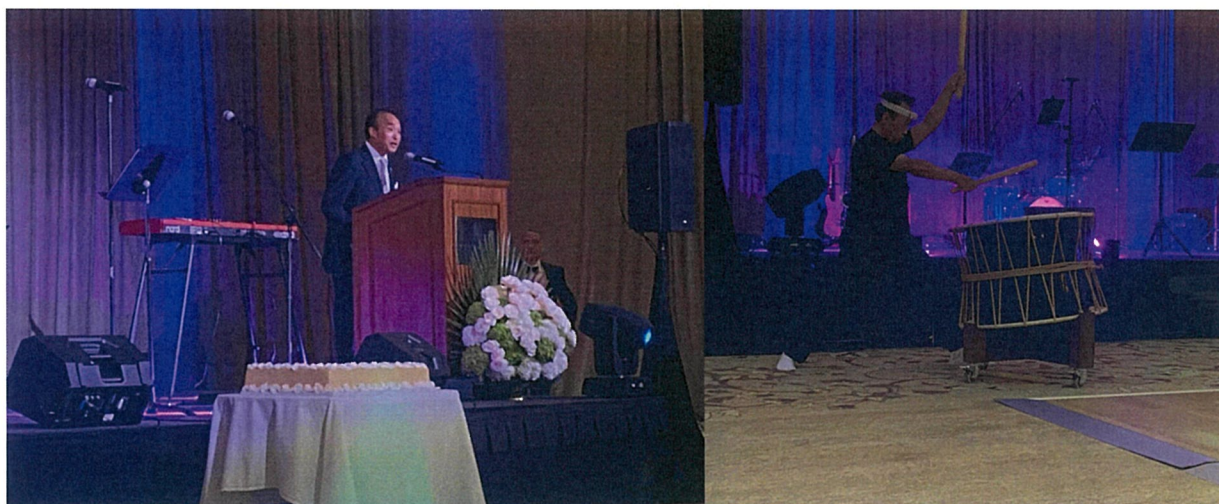
— 9月訪問 —

RPV 市制 50 周年記念イベント

9月9日にRPV市制50周年記念イベントが実施された。イベントは「Gala」と呼ばれる形式で、特別なお祝いを目的として開催される格式の高いものであった。イベントでは、さくら市の紹介や花塚市長による和太鼓演奏、RPVの50周年の歴史がわかるビデオの上映、歌手によるパフォーマンスなどさまざまなプログラムが用意されていた。また、終盤には記念品交換が行われ、さくら市からは雛人形、RPVからはさくら市とRPVの地図をあしらったプレートが贈呈された。総勢300人以上が参加し、盛大にRPVをお祝いすることができた。



雛人形の贈呈

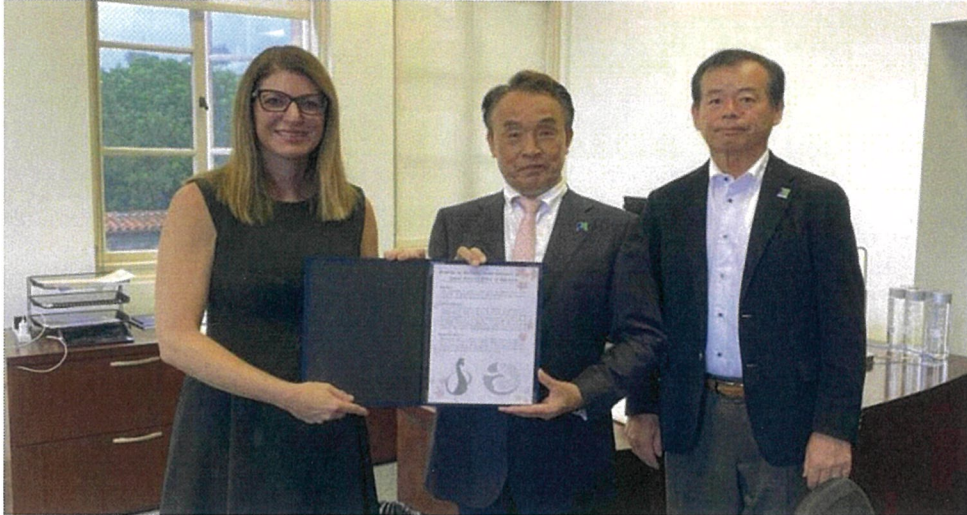


花塚市長の挨拶

和太鼓の演奏

パロスベルデス半島統一学区教育事務所訪問

RPV を含む広域の教育を管轄するパロスベルデス半島統一学区教育事務所を訪問し、要望書を提出した。内容は、ALT の現地採用や教員相互の人事交流の促進である。要望は概ね理解いただき、今後は具体的なプログラムを企画しながら教育事務所と調整を図っていききたい。



パロスベルデス半島統一学区教育長に要望書を提出

ミラステ中学校訪問

氏家中学校・喜連川中学校と姉妹校連携を締結しているミラステ中学校を訪問し、要望書を提出した。現在の交流としては、さくら市の中学生がアメリカへホームステイしていることのみであるが、今後はミラステ中学校の生徒がさくら市にもホームステイできるよう求める内容となっている。また、更なるオンライン交流の促進も要望した。実現できるよう、今後ミラステ中学校と調整を図っていききたい。



ミラステ中学校校長に要望書を提出

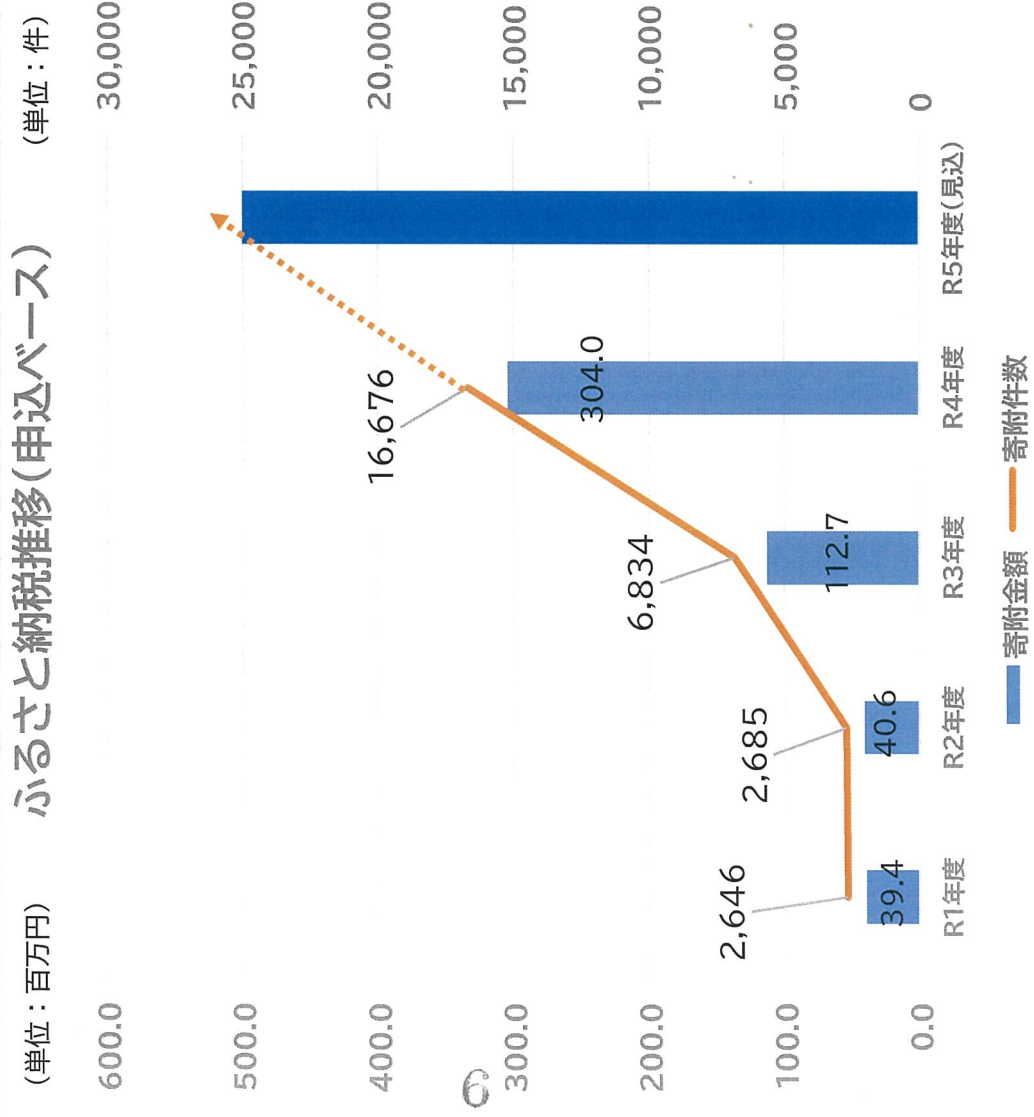
記者会見連絡票

所属部署（ 総合政策課 ）

タイトル
さくら市ふるさと納税の現況について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
令和5年度さくら市のふるさと納税の寄附が対前年度比4倍と好調である。その好調の理由と今後のふるさと納税増加に向けた方策について。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
別紙資料のとおり
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
さくら市総合政策部総合政策課 進化プラン係 越智・篠原 ☎ 028-681-1113

※ 1案件ごと1枚作成してください。

さくら市ふるさと納税の現況



① 10月末時点での寄付総額は対前年比約4倍

⇒ 昨年度下期からの返礼品強化（ウイスキー・いちご）による寄附額の増加

② 総務省の法改正に伴う駆け込み需要の成果

⇒ 9月に寄付額が大幅増加、対前年比約6倍

③ 10月以降も増加傾向維持、年末の駆け込み需要による更なる寄附増加を狙う

⇒ 9月にポータルサイト2社追加(イオン・JAL)現在、12サイトで返礼品を掲載し、返礼品の露出拡大を図る

【参考資料】

4月～10月の寄付額合計(単位:円)	
R4年度	74,596,000
R5年度	296,907,000
対前年比	398.0%

資料 3

別記様式（第7条関係）

記者会見連絡票

所属部署（ 財政課 ）

タイトル
採点支援システム「リアテンドラント」を用いた DX 実証実験の結果について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
<p>R4年度さくら市 DX 実証実験サポート事業において採択した『デジタル技術を活用した未来の教育』では、教員の採点負担軽減を主な目的として、採点支援システム「リアテンドラント」を用いて、令和5年4月から小テストや定期テスト（中間・期末）において検証を実施してきました。</p> <p>今般、実証実験期間が終了しましたので、その結果と今後の方針についてお知らせいたします。</p>
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>1. 実証実験の概要</p> <p>(1) 実施事業者 リコージャパン株式会社（サービス提供:大日本印刷株式会社 [DNP]）</p> <p>(2) 内容 採点支援システム「リアテンドラント」により、テストの採点・集計をデジタル化し、教員の作業負担を削減する。採点と同時に自動集計された学習データから、指導が必要な生徒を見つけ、指導すべき学習課題を分析する。</p> <p>(3) 検証項目</p> <ul style="list-style-type: none">・採点業務の負担軽減や校務業務の効率化にどの程度有効に機能するかの効果検証（定量調査）。・蓄積される学習データ（スタディ・ログ）の収集・分析を通して、教員の指導や生徒自身の学習評価にどのような活用が可能であるかの検証を行う。 <p>(4) 実施対象 市内中学校2か所（氏家中学校・喜連川中学校）</p> <p>(5) 実施期間</p> <ul style="list-style-type: none">・令和5年2～3月、検証環境構築に係る作業準備。・令和5年4～9月、市内中学校における検証実施。

2. 実証実験の結果

(1) 利用ログからの効果検証

- ・両中学校ともに6月と比較し、9月には利用教員数が増加
(喜連川中:8人→9人 / 氏家中:9人→15人)
- ・採点のデジタル化により約3割の削減効果を見込んでいる。
(9月の期末テストにおける推定削減時間…
喜連川中:26時間[1教員あたり2.9時間] / 氏家中:69時間[1教員あたり4.6時間])

(2) アンケート結果からの効果検証

- ・利用者アンケートの結果として32%(1クラス平均43.7分[138分→94.3分])の時間削減効果が得られた。
- ・システムの効果として、残業時間が減ったとの回答(82%[14人/17人])があった他、集計ミス防止(100%[17人/17人])、答案の改ざん防止(82%[14人/17人])、採点が楽になった(76.4%[13人/17人])などの結果が得られた。
一方、採点結果データの利活用については低調(活用率は約40%以下)であった。

3. 実証実験に対する評価

- ・利用ログ及びアンケートの結果として、ポジティブな結果や意見が出ており、システムの有効性が示唆されたと感じている。
- ・採点結果データの利活用については低調であるが、実践し始めている教員もおり、今後のデータ活用の拡大・発展の土壌は醸成されつつあることから、継続利用することで改善が見込まれるのではないかと考えられる。

4. 今後の方針

- ・この度の実証実験の結果や意見を踏まえ、令和5年11月から令和6年3月までの年度内は有償契約により、利用を継続する。
- ・実証実験における改善要望等について改善策の提示や検討を行いながら、今後ともシステムの積極的な活用を通じて「本格導入」に向けた検討、諸準備を進める。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先(所属、担当者名、電話番号)

さくら市 総合政策部 財政課 デジタル戦略室 森

☎ : 028-612-1300

※ 1案件ごと1枚作成してください。

記者会見連絡票

所属部署（さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－）

タイトル	
さくら市ミュージアム・荒井寛方記念館・開館 30 周年記念特別展 平山郁夫展 －悠久のシルクロード 仏教の来た道－について	
概要（発表内容を簡単に記入してください。）	
<p>日本画界の巨匠、そして世界の文化遺産の保護者である平山郁夫氏（1930-2009）。平山氏没後もその人気は衰えることなく、シルクロードの美しい景色とラクダのキャラバンなど、有名な作品は多くの人を今なお魅了しています。</p> <p>これまでもさくら市では7度にわたり平山郁夫展を開催してまいりました。これはさくら市出身の日本画家荒井寛方が平山氏と同じ日本美術院（現在ミュージアムで春の院展開催中）であったことが、機縁となっています。</p> <p>このたびはさくら市ミュージアム・荒井寛方記念館・開館 30 周年記念特別展として、これまでにない大規模なスケールで、平山夫妻の収集された仏像や貴重な遺物を紹介しながら「仏教の来た道」をテーマに展覧会を開催いたします。</p> <p>平山氏の名作「求法高僧東帰図」、人気作品「アフガニスタンシリーズ」をはじめ、各地風景素描や人物、そして 50 点を超える仏像を当館初公開として展開いたします。</p> <p>※リーフレット参照</p>	
【会 期】	令和6年1月13日（土）～3月17日（日） 開催日数54日間 ※開幕初日は13時開館
【主 催】	さくら市ミュージアム・荒井寛方記念館・
【共 催】	下野新聞社
【協 賛】	栃木県（栃木県誕生 150 年記念協賛行事）
【協 力】	平山郁夫シルクロード美術館 平山郁夫美術館 さくら市ミュージアム友の会 氏家ロータリークラブ さくら市建設産業協議会
【助 成】	コミュニティ助成事業（地域づくり助成事業）
【休 館 日】	毎週月曜日、第3火曜日、祝日の翌日（2/24は開館）
【開館時間】	午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで） ※毎週金曜日は午後6時まで開館（トワイライトミュージアム）
【観 覧 料】	一般1,000円（800円）、大学生500円（400円）

※高校生以下無料

※さくら市民2割引

※さくら市内在住の障がい者手帳をお持ちの方（同伴の介護者）無料、
さくら市外の方500円

【休館日】 毎週月曜日、第3火曜日、祝日の翌日（2/24は開館）

内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）

◇みどころ

- ・ シルクロードの景色を描いたアフガニスタン砂漠に行く月・日
各4メートルの作品の展示
- ・ 広島の平山郁夫美術館から借用したさくら市初公開の作品「求法高僧東帰図」等
大作9点
- ・ その他水彩画、デッサン等50点
- ・ 仏像資料 50展
- ・ 古代コイン 30点

※これまでになく大規模なスケールの平山郁夫展

◇会期中のイベントについて

【記念講演会】 いずれも午後1時30分～午後3時 要観覧料

平等院の住職の貴重な講演会開催

1月28日（日） 神居文彰（かみいもんしょう）氏

宇治平等院住職

2月11日（日） 大塚裕一（おおつかゆういち）氏

平山郁夫シルクロード美術館学芸室長

3月3日（日） 前田たつひこ（まえだたつひこ）氏

平山郁夫シルクロード美術館企画室長

◇会場貸切りで展覧会を満喫

【ふるさと納税 返礼】 平山郁夫展貸切り 当館学芸員による見どころ解説

ふるさと納税でお申し込みの方 20組限定

すべて午前9時～10時

※検索 ふるさと納税／さくら市／平山郁夫展／貸切り で検索

※添付のチラシを参照ください

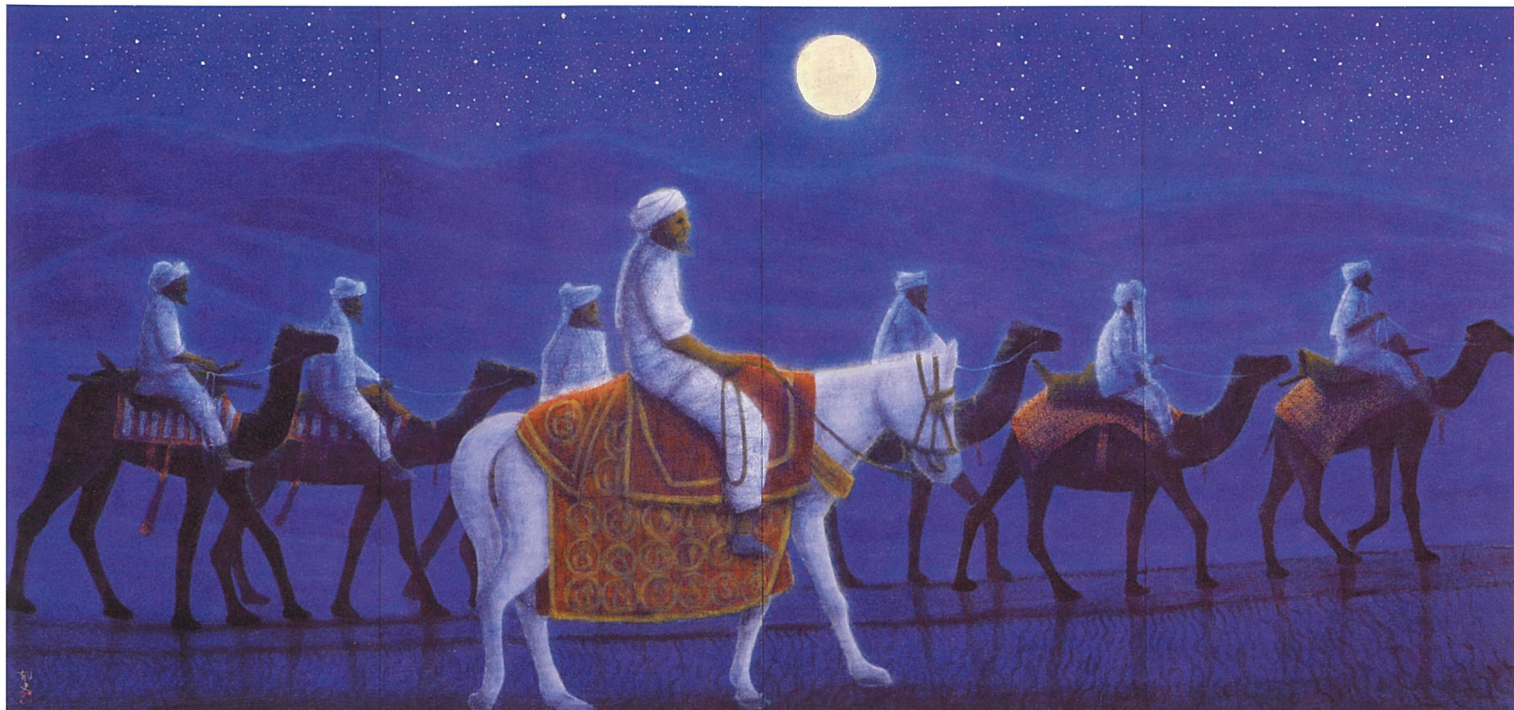
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）

さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－

副館長兼学芸係長大木礼子

TEL 028-682-7123

※ 1案件ごと1枚作成してください。



開館30周年記念特別展

30th
ANNIVERSARY
さくら市ミュージアム
-荒井寛方記念館-

平山郁夫 展

— 悠久のシルクロード 仏教の来た道 —

アフガニスタンの砂漠を行く・月 2007年
平山郁夫シルクロード美術館蔵

令和6年
1月13日(土) ▶
3月17日(日)



アフガニスタンの砂漠を行く・日 2007年
平山郁夫シルクロード美術館蔵

- ◇開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
※開幕初日（1月13日）は午後1時開館
※毎週金曜日は午後6時まで延長開館（トワイライトミュージアム）
- ◇休館日 毎週月曜日、第3火曜日、祝日の翌日（2/24は開館）
- ◇主催 さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-
- ◇共催 下野新聞社
- ◇協賛 栃木県（栃木県誕生150年記念協賛行事）
- ◇協力 平山郁夫シルクロード美術館／平山郁夫美術館
／さくら市ミュージアム友の会
／氏家ロータリークラブ／さくら市建設産業協議会
- ◇助成 コミュニティー助成事業（地域づくり助成事業）

〈観覧料〉

一般1,000(800)円、大学生500(400)円、
高校以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金
※さくら市民は2割引き
※障がい者手帳をお持ちの方と
その介護者は、さくら市外500円、
さくら市民無料
※割引きの併用はできません。

ふるさと納税の お申込み

☆返礼品は学芸員の解説で
館内を貸し切り鑑賞☆

詳しくは
ふるさと納税/
さくら市/平山郁夫展
貸し切りで検索



150
栃木県誕生150年
みんなで創る、未来のとき

さくら市ミュージアム 荒井寛方記念館

〒329-1311 栃木県さくら市氏家1297 TEL 028-682-7123 <https://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/museum/index.html>





浄土幻想 宇治平等院 2005年 平山郁夫シルクロード美術館蔵



仏陀坐像 パキスタン 2-3世紀 平山郁夫シルクロード美術館蔵



求法高僧東帰図 1964年 平山郁夫美術館蔵

平山郁夫氏(1930-2009)とさくら市の縁は当市出身の日本画家荒井寛方(1878-1945)が平山氏と同じ日本美術院に所属していたことです。寛方は、大正時代にインド・アジャンターの壁画模写を行い、晩年には法隆寺金堂壁画模写に従事するなど、平山氏の画業と共通するところが多く、文化財保存への関わりが深かったため、平山氏は寛方を尊敬の念で語る場面が多くありました。

このたびは平山郁夫シルクロード美術館の全面的な協力を得、平山夫妻が収集

した仏像や貴重な遺物を紹介しながら「仏教の来た道」をテーマに特別展を開催いたします。平山氏の名作「アフガニスタンシリーズ」をはじめ、各地風景や人物素描、そして50点を超える仏像を大規模なスケールで展覽いたします。

本展を鑑賞することで、日本の歴史・文化芸術の素晴らしさを実感し、シルクロード悠久の時、そして仏教の来た道を改めて知ることでしょう。平山芸術の奥の深さと素晴らしさをじっくりご覧ください。

記念講演会

「仏教文化と仏教史、そして美について@平等院を基点に」

1月28日(日)

神居 文彰氏
(平等院住職)



鳳凰 (撮影：神居文彰)



「東アジアの仏教美術
— 出品作例を中心に —」

2月11日(日)

大塚 裕一氏

(平山郁夫シルクロード
美術館学芸室長)



壁画断片 仏陀坐像

「シルクロードの歴史と
ガンダーラ美術」

3月3日(日)

前田 たつひこ氏

(平山郁夫シルクロード
美術館企画室長)



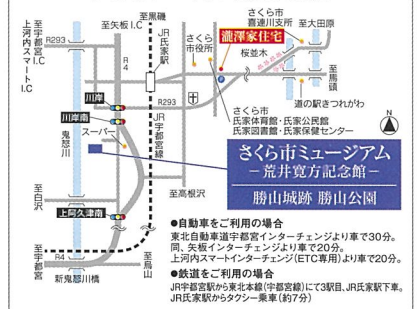
弥勒菩薩交脚坐像

【共通】

- ・午後1時30分～
- ・定員60名(先着順)
- ・要観覧料
- ・申込はこちら↓



さくら市ミュージアム交通のご案内



氏家駅⇄さくら市ミュージアムを結ぶ無料送迎車を運行します。

☆無料でどなたでも利用できます
☆送迎バス(定員22名まで)の送迎になります
☆運行予定日 1/20(土)1/21(日)2/10(土)2/11(日)
2/12(月・祝)3/16(土)3/17(日)

※駅からミュージアムまでは約10分です(約2.5km)
☆乗り場/氏家駅東口ロータリー

〈運行時間〉

	氏家駅発 ⇒ミュージアム行き	ミュージアム発 ⇒氏家駅行き
午前	10時出発	12時出発
午後	13時30分出発	15時30分出発

記者会見連絡票

所属部署（スポーツ振興課）

タイトル
第19回さくら市マラソン大会～日本三大美肌の湯ハーフマラソン～の開催について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
例年秋季に開催しておりましたさくら市マラソン大会を本年度は令和6年2月23日（金・祝）にさくら市総合公園さくらスタジアムを発着とし、開催いたします。 多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
別紙資料参照 ・ポスター、大会要項
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
所属：さくら市マラソン大会実行委員会事務局（スポーツ振興課） 担当：的場 亮太 電話番号：028-682-8888

※ 1案件ごと1枚作成してください。



第19回 さくら市 マラソン大会



招待選手
小森コーポレーション陸上競技部





関口雄大選手 湯原慶吾選手 清水峻汰選手
(青山学院大出身) (青山学院大出身) (拓殖大出身)



sakura City Marathon
～日本三大美肌の湯ハーフマラソン～

2024.2.23 **金祝** AM9:00 START 小雨決行

会場/栃木県さくら市総合公園さくらスタジアム




ゲストランナー
トランプマンさん
トランプマンXさん

競技種目

- 1km
 - 小学生男女(1年～3年生)
 - 中学生男子
 - 中学生女子
- 1.5km
 - 親子ペア (小学1年～3年生とその親)
 - 小学生男子(4年～6年生)
 - 小学生女子(4年～6年生)
- 5km
 - 高校生以上29歳以下男子
 - 30歳以上49歳以下男子
 - 50歳以上男子
 - 高校生以上39歳以下女子
 - 40歳以上女子
- ハーフ
 - 高校生以上59歳以下女子
 - 60歳以上女子
 - 高校生以上29歳以下男子
 - 30歳以上49歳以下男子
 - 50歳以上69歳以下男子
 - 70歳以上男子

参加賞 手作り味噌、その他参加賞あり




日本ハーフマラソンランキング ※この大会は日本ハーフマラソンランキングに参加しています

主催/さくら市・さくら市教育委員会・さくら市スポーツ協会
後援/下野新聞・栃木放送・エフエム栃木・氏商家工会・喜連川商工会・さくら市氏家観光協会・喜連川観光協会・栃木県医師会
塩谷郡市医師会・塩野谷農業協同組合
協力/さくら警察署・さくら地区交通安全協会・さくら市交通指導員連絡協議会・さくら市地域婦人会・さくら総合専門学校

スポーツCLUB
WINNER 0000 BIG
スポーツ振興くじ助成事業

お申し込み・問い合わせ先
〒329-1311 栃木県さくら市氏家2730 さくら市教育委員会 スポーツ振興課(氏家体育館内)
さくら市マラソン大会実行委員会事務局
TEL.028-682-8888
大会HP <https://www.s-nets.info/sakurashi-marathon/wp/>

[申込期間: インターネット、窓口、郵便振替]
令和5年10月30日(月) ~12月28日(木)まで



公式HP